

継続は力なり



神奈川大学経済学部教授
中野宏一

社も仕事も見えてこないし、自分が一番合う仕事さえ分かりません。人間だつて、時を経れば変わっていきます。そうすると、就職活動で必ずミスマッチングが起きてしまいます。だから、転職しない方が良いと思うけど、転職も選択肢としてあるだろうね。とにかく、もっと情報のアンテナを張ってください。

Q3. 先生にとって仕事はお金ではないのでしょうか？

そんなこと考えたこともないです。仕事は生活そのもの、人生そのものです。僕は銀行ですつと仕事を続けていたら、おそらくこういうことは言わなかったでしょう。つまり、銀行に入つて、良いと感じる人とそうでない人がいるように、その人が持っている一番良いところを発揮できる職業を1つ探し出すことが大事です。みんながみんな、「この仕事が良い！」というのがあると思います。

Q4. では、見つける為にはどうしたらよいと思いますか？

TVだけだと限界があります。雑誌や新聞を読み、情報のアンテナを張り巡らすことが大事です。そして、世の中の流れをつかみ、その中で「自分はこれだ！」という道に進んでください。

Q5. 学生について、今と昔で変化はありますか？

基本的にはあまり変わっていません。今の学生の方が勉強しています。ただ、就職先が派手で華やかな会社を志望している傾向があります。CMで知られている会社が良いと思います。例えば、車を作っ

Q1. 働くこととはどういうことだと思いますか？

自転車をこいでいるようなものです。働かないことは、自転車をこぐのをやめて、倒れる事だと思います。仕事がいまよく出来ることは幸せなことです。私自身、報酬は後からついてくるものだと思います。「お金じゃない。仕事は人生そのもの」ということだね。ゼミや講義で学生と会って話すことが、とてもうれしいことで、私にとって生き甲斐なんです。

Q2. 仕事を選択する上で大事なことは何ですか？

自分の能力が一番発揮できる仕事を1つ見つけることが大事だと思います。でも、それがなかなか見つからないんです。自分の良さを自分ではなかなか見つけられない。難しいことですね。それに、世の中にどんな仕事があるか、学生時代で知るには限界があります。だが、会社や仕事というものをと学生時代に研究して欲しいですね。

今の学生たちはあまりにも知らなさすぎます。会

ている会社は色々あって、CMでも目にするよね。では、それらの車に使われているパネを作っている会社は何て言う会社なのか？また、ジェット燃料を扱っている会社はどこだろう？つまり、学生は、今知っている会社や直接見聞きする会社しかエントリーしない傾向があるということです。

Q 6. 仕事をするときに、英語能力が必要だと思いますか？

分野によりですが、英語を必要とする分野が広まってきたように思います。例えば、100円均一の店だつて、扱っている商品はほとんど輸入品です。中国その他海外との取引は、ほとんど英語です。世界中の共通語が英語となっています。特に流通関係の仕事は英語が多いですね。メールでのやりとりではほとんど英語で行われていますよ。

Q 7. 英語ができることで、分野が広まりますか？

そうですね。できないと、分野が限定しますね。ただ、英語が嫌いな人は中途半端に勉強しないほうが良いと思います。

Q 8. 英語を教えてもらいますが、効果的な勉強法はありますか？

逆にダメな勉強法は、1日で身に付けようとする事です。「継続は力なり」が大事ですね。「読む・書く・話す・聞く」がありますが、ビジネスでよく使われるのはビジネスEメールです。大事なのは中学校の文法です。ビジネスの場合は、これに専門用語を加えて完成になります。とにかく、中学校の文法をマスターしてください！ビジネス英語に限っては、中学校の文法が大事です。

Q 9. 就職に当たり必要なものはないでしょうか？

コミュニケーション能力ですね。でも、雄弁に話すことではありません。必要な時に、お互いに意志の疎

通ができることが大事です。大人と会話が出来ることは、簡単に身に付きません。情報の蓄積があつてからこそ、身に付くものなんです。これも「継続は力なり」が大事になってきます。

Q 10. 最後に、就職に当たってアドバイスをお願いします。

- 具体的な就職活動のアドバイスは、
- ① まずは会社にエントリーをすること。これをしないと何も始まらないよ。色々な会社を幅広く見なさい。黙っていても迎えには来ないよ。
 - ② 大学の求人票を見ること。



中野宏一 (なかの・こういち)

小樽商科大学商学部卒業
早稲田大学大学院商学研究所修士課程終了
同、博士課程終了(所定単位取得)
1985年より神奈川大学経済学部教授(現在に至る)
(この間に、北海道銀行勤務、JETRO認定貿易アドバイザー試験の委員、小口輸入会社「姫ジュエリー」で輸入業務担当などを歴任。)

- ③ 特定の業種に、勝手な「思いこみ」や「思い入れ」しないこと。
 - ④ 3業種は最低見ること。
 - ⑤ 志望動機を明確にすること。これは2段階で考えます。まずは「なぜこの業種か？」次に、「なぜ当社か？」を明確にすることですね。
 - ⑥ 離職率の高い会社はあまり良くないです。これは、会社訪問やOB・OG訪問で分かることですね。
- 後は、憧れの業種はみんな集まっています。みんな、CMの流れている会社が良い会社だと思いきんでしまいます。CMの流れしていない会社でもたくさん良い会社があります。
- それから中野ゼミでは、毎年必ず全員に泣く練習(エンエン・メンメン・オイオイ)をさせます。なぜ、泣く練習をするのかというと、20社くらい落ちるのは当たり前のことなんです。落ちたからといって、泣くうちはまだいいけど、これがめげて精神的に病気になるてしまうことがあります。泣くことは特殊なことではないんです。泣くことを知らないのと、「なんで自分だけ落ちるのか」「自分に欠点があるから落ちたんだ」と思い込んでしまいます。
- 「泣く」練習をして下さい！これは中野ゼミの伝統です。